



一般社団法人
山口県作業療法士会

一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

Yamaguchi



No.368



それっちゃデジタル版

巻頭言		2
研修会案内		3
部会・部局より		7
しっちょる		10
編集後記		11

巻頭言

好奇心で人生を前に転がす？



所属 山口県立総合医療センター
氏名 木原 涼子

ごくたまにですが、ChatGPT に遊んでもらいます。主には旅のプランを立ててもらったり、ランニングの練習計画を立ててもらったりしています。私にとって高価な品を購入する際にも、どうかな？と聞いてみたりします。

以前、Instagram のリールで「ChatGPT に自己分析してもらおう」のようなものを見つけて面白そうだなと思ってお願いしてみました。

「今までの私との会話を通して、私を忖度なく分析してください。そして、キャッチコピーをつけるならどう？」と。いくつか候補がありましたが、一番気に入ったのが、この「好奇心で人生を前に転がす」というキャッチコピーでした。

ここ数年の趣味はランニングです。県外のマラソン大会やウルトラマラニック大会にエントリーし、その土地ならではの魅力を楽しんでいます。ふくい桜マラソンは恐竜博物館に行ってみたかったから、周防大島ウルトラマラニックはエイドの給食がおいしそうだから、サロマ湖ウルトラマラソンではサロマブルーの景色を見たくて 50 kmなら走れそうと思ったから。そんな「やってみたい」と思う気持ちが参加する理由です。制限時間いっぱい使って完走し、走りながらきれいな景色があればアクションカメラで動画を取り、編集して楽しんでいます。ランニング仲間と参加して、大会後の旅も楽しみますよ。何でも「これ楽しそう」という思いだけで行動し、無事に遂行できたら苦しかった道のりを忘れ、楽しかった記憶のみ残ります。

OTの仕事でも同じかなと思います。「これ何かな、どうしてかな？」と思うところが大切で、疑問や好奇心が研究に繋がり、その先には患者さんのために役立つデータが集まってくるのだと感じています。若いスタッフには「なぜ？」と思う疑問や興味をもち、思いついたら後回しにせず行動することを大事にしてほしいと思っています。今年 57 歳、還暦が見えてきましたが、まだまだ好奇心で人生を前に転がそうと思っています。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術委員会で事例検討・報告会を行います。今年度は年1回の開催です。来年度から登録制度となる事で事例検討・報告会としては最後となります。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時: 令和 8 年 12 月 13 日(日) 10 時～16 時 (受付 9 時 30 分～)
 2. 会 場(形式): 山口コ・メディカル学院
 3. 対 象 者: 県士会員
 4. テー マ: 「9.事例検討・10.事例報告」
 5. 参 加 費: 1,000 円 非会員 2,500 円(終日一律)
支払方法: 申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。
ピーテックス(Peatix)を通じての支払いとなります。
 6. 参加条件:
 - 【9.事例検討のみ履修を希望の方】
 - ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
 - ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること
 - 【10.事例報告のみ履修希望の方】
 - ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
 - ・発表方法: パワーポイント 提出用レジュメ A4 2 枚を A3 1 枚にする
 - ・発表時間: 1 名 10 分 + 質疑応答 20 分
 - 【9.事例検討 10.事例報告を同日に履修を希望される方】
 - ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
 - ・午前に「9.事例検討」を履修し午後に「10.事例報告」を履修となります
 7. 支払期間: 令和 8 年 8 月 1 日(土)～令和 8 年 12 月 3 日(木)
 8. 申込方法: (<https://forms.gle/JjCKyCyrCm5JxsKg9>)より必要事項を記入して下さい。
右記の QR コードからも申込可能
 9. 申込期間: 令和 8 年 8 月 1 日(土)～令和 8 年 11 月 13 日(金)
 10. 問合せ先: 山口県立総合医療センター 角 健輔
E-mail: rihabiri@ymghp.jp
- * 勉強会・研修会について、**遅刻・途中退席等が合計 15 分以上確認された場合は**、生涯教育ポイント付与、ならびに受講証明は原則認められませんので、ご注意ください。



「MTDLP 基礎研修」のご案内

この度、教育部では MTDLP 基礎研修について研修を行うことと致しました。前年度と同様、今年度も対面での研修会を予定しております。研修を運営するにあたり、皆様にもご協力をいただく点もありますが、多くの学びや気づきにつながるよう、より多くの皆様にご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

1. 日 時: 令和 8 年 10 月 17 日(土) 9 時 30 分～17 時 00 分 (受付 9 時 00 分～)
2. 会 場: 山口県立こころの医療センター (宇部市東岐波 4004 - 2)
3. 対 象 者: (一社) 日本作業療法士協会員 かつ 各所属都道府県士会員

*1 年目から受講可能。過去当研修会に受講歴のある方も再受講可能。

4. テーマ：「MTDLP 基礎研修（概論・演習）」概論:90 分 演習:330 分

*休憩・昼食時間を含みます。各自昼食のご準備をお願いいたします。

<タイムスケジュール>

受付	9 時 00 分～
概論	9 時 30 分～11 時
演習	11 時～17 時
昼食	12 時 30 分～13 時
休憩	適宜*グループワークの進捗状況に応じて設定いたします。

5. 講師：MTDLP 班員、MTDLP 指導者

（概論）：安田 貴士 氏（介護老人保健施設 サンライズ 21）

（演習）：鈴木 健朗 氏（地域医療機能推進機構 徳山中央病院）

ファシリテーター：教育部 MTDLP 担当者

6. 参加費：会員 4,000 円 非会員 20,000 円

支払方法：申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。ピーテックス（Peatix）を通じての支払いとなります。

申込用 QR コード



7. 申し込み期限：令和 8 年 10 月 9 日（金）

8. 申込方法：(<https://forms.gle/sW8NrHesGHbu6pSA8>)

*上記 URL より必要事項を記入して下さい。

9. 問合せ先：特別養護老人ホームつづみ園 兼田 亜美

E-mail：a.kaneda@shunan-jigyodan.jp 当日連絡用 TEL：050-3199-1570

*勉強会・研修会について、**遅刻・途中退席等が合計 15 分以上確認された場合**は、生涯教育ポイント付与、ならびに受講証明は原則認められませんので、ご注意ください。

※連絡事項：

- ① 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。
※google.com からのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。
- ② 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ③ 申込時の会員情報（会員番号・氏名等）は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを入力してください。以下の URL より確認をお願いします。
<https://www.jaot.net/mm/#/login>
適切に入力されないと生涯教育システムへ登録出来ません。
- ④ 研修会中の画面を録画させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護については、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- ⑤ 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯教育ポイントの発行は出来ません。

Peatix 使用時の注意事項

【注意事項】

ピーテックスの参加費お支払いには、クレジットカード以外は手数料がかかります。

手数料は参加者の負担となりますのでご了承ください。

原則として参加費の返金はいたしません。

施設よりまとめて支払う場合は、事務局にご連絡ください。

参加費は以下の方法で支払いが出来ます。

●クレジットカード/デビットカード/プリペイドカード

VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Discover、Diners Club、PayPal

※クレジットカードのお支払いには外部の決済会社を利用しています。カードの種類によっては、決済時に PayPal アカウントの作成が必須です。ご利用上限は PayPal 社の審査により異なります。

●コンビニ

ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート

●ATM

Pay-easy、ゆうちょ銀行、Paypay 銀行(旧ジャパンネット銀行)、楽天銀行、au じぶん銀行

☆コンビニ/ATM 支払いでの購入は、注文 1 件あたり 330 円の手数料が発生します。

なお、お支払いを行う金融機関の ATM によっては振込手数料や時間外手数料がかかる場合があります。

第 17 回 山口訪問リハビリテーション 実務者研修会開催要項

本研修会は、訪問リハビリテーション実務者として医療職・専門職の基本技能と社会人としての心得を身に付け、質の高い従事者を養成するための研修会であり、山口県理学療法士会、山口県言語聴覚士会、山口県作業療法士会の 3 療法士会で合同開催するものです。

今年度は“自分の強みと課題を知り、明日の実践につなげる”をテーマに掲げました。現在 2040 年の制度改正に向け大転換期を迎えています。今回の診療報酬改定で多職種連携加算が創設されたように、これからは医師や看護師、ケアマネジャーなど多職種と対等な立場で協働し、訪問リハの本当の価値を伝えていく力が不可欠です。今年度の研修会では菊地 啓介 氏による「北海道リハビリテーション連絡会版クリニカルラダーを用いた自己課題の整理（仮）」、青木 久美子 氏による「利用者の状態像に合わせた移乗方法の選択と福祉用具の活用」、石原 弥生 氏による「認知症のある方への訪問リハビリテーションと ICF による思考の整理（仮）」、を企画し、明日からの訪問現場ですぐに活かせる“思考の整理”と“実践スキル”を、講義と実技を交えて学びます。研修を運営するにあたり、皆様にもご協力をいただく点もありますが、多くの学びや気づきにつながるよう、より多くの皆様に参加いただけるようよろしくお願いいたします。

1. 日 時：令和 8 年 10 月 31 日（土） 8 時 50 分～17 時 30 分（受付 8 時 30 分～）
 2. 会 場：山口コ・メディカル学院（山口市富田原町 2-24 TEL：083-933-0550）
※発熱や咳、咽頭痛等の症状のある場合は、参加を控えて下さい。
 3. 対 象 者：理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、訪問リハに興味関心がある方
 4. テー マ： “自分の強みと課題を知り、明日の実践につなげる”
 5. 申込方法：<https://forms.gle/HvqzvpeEu2SMwkdMA> より必要事項を記入して下さい。
下記の QR コードからも申込可能
-
6. 申込期間：令和 8 年 8 月 9 日～令和 8 年 10 月 16 日
 7. 参 加 費：各県士会会員：1,000 円、会員外：2,000 円
 8. 参加費支払方法：現金徴収とさせていただきます。受付時にお支払いをお願いします。
 9. 4 時間以上の受講で「訪問リハビリテーション振興財団」より受講証（管理者養成研修の参加要件）を発行します。
 10. 問合せ先：E-Mail 3pos.houmon.reha@gmail.com 当日連絡用 TEL:050-3199-1570
担当：山門慶子（在宅医療支援センター山口 訪問看護ステーション）
 11. 取得単位：理学療法士…日本理学療法士協会会員の方はポイント付与はありません
言語聴覚士…日本言語聴覚士協会の会員の方は生涯教育プログラムの、I 群 b ②三療法士会（協会、都道府県士会レベルいずれも）主催の研修会、講座への参加となり 1 単位が取得できます
作業療法士…日本作業療法士協会会員の方は生涯教育ポイントが 2 ポイント付与
- 主 催：一般社団法人 山口県作業療法士会
共 催：一般社団法人 山口県理学療法士会、一般社団法人 山口県言語聴覚士会
後 援：山口県福祉用具協会、防府市リハビリテーション専門職協議会

～ 第 17 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会プログラム ～

【10 月 31 日（土）】

- 8：30～ 受付開始
 8：50～9：00 開講式およびオリエンテーション
 9：00～11：30 「北海道リハビリテーション連絡会版
 クリニカルラダーを用いた自己課題の整理（仮）」
 講師：菊地 啓介 氏
 （北海道総合在宅ケア事業団 訪問看護部主幹 認定作業療法士）
 ＊菊地啓介氏の講義は講師がオンラインで登壇する形式で実施します。
 参加者は会場にてスクリーンに投影される講義を受講いただきます。
- 11：30～12：30 昼休憩
 12：30～15：00 「利用者の状態像に合わせた移乗方法の選択と福祉用具の活用」（講義・体験）
 講師：青木 久美子 氏（フリーランス 認定作業療法士）
 15：00～15：10 休憩
 15：10～17：10 「認知症のある方への訪問リハビリテーションと ICF による思考の整理（仮）」
 講師：石原 弥生 氏（山口県立こころの医療センター 作業療法士）
 17：10～17：20 事務連絡
 17：20～17：30 閉講式

※連絡事項：

- ① 申込時のメールアドレスは、当日連絡が可能なメールアドレスをお願いします。
- ② 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、入力されたメールアドレスに誤りがある可能性がありますので、再度ご確認ください。
 ※gmail.com からのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。
- ③ 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ④ 申込時の会員情報（会員番号・氏名等）は、各職能団体に登録したものと同一ものを入力してください。
- ⑤ 個人情報の保護については、本会の方針に則り適切に管理・運用いたします。なお、参加申込時にご入力いただいた個人情報（氏名・所属・職種等）は、本研修会の運営および修了者報告のため、訪問リハビリテーション振興財団へ提出いたします。
- ⑥ 作業療法士の方は研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。（会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい）。提示が出来ない場合及び遅刻・途中退席等が合計 15 分以上確認された場合も生涯教育ポイント付与は出来かねます。以下の URL より確認をお願いします。
<https://www.jaot.net/mm/#/login> 適切に入力されないと生涯教育システムへ登録出来ません。
- ⑦ 体験を伴う内容がございますので、動きやすい服装でお越しいただきますようお願いいたします
- ⑧ 当日、やむを得ず欠席または遅刻される場合は、お手数をおかけいたしますが、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

【懇親会のお知らせ】

研修会終了後、講師・参加者・運営委員による懇親会を予定しております。参加希望について、申込フォーム内をご確認ください。参加を希望または検討される方に詳細をご連絡させていただきます。

部局・委員会より



「2026年度 啓発活動ボランティア協力のお願い」

山口県作業療法士会は県内で今年度も啓発活動を行います。つきましては当日、啓発活動のボランティアスタッフを募集したいと思います。

学生ボランティアも募集します。県内の作業療法士の先輩との交流の機会になれば幸いです。（学生ボランティアにつきましては、当士会からボランティア保険に加入いたします）

お忙しい時期とは存じますが、出来るだけ多くの方に参加して頂きたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

啓発活動一覧を記載しております。参加可能な方は、下記申し込みフォームからご回答ください。

○啓発活動一覧

<萩地区>

■「RUN 伴はぎ」

日時：令和8年9月13日（日）

8：30～14：00（予定）

場所：萩市内周辺

<岩国地区>

■「地域包括ケア推進大会」

日時：令和8年11月29日（日）

12：00～15：00（予定）

場所：市民文化会館

<山口・防府地区>

■「令和8年度おごおり健康まつり」

日時：令和8年11月3日（火）

10：00-14：00（予定）

場所：山口市小郡保健福祉センター

■「レノファ山口対ロアッソ熊本ホームゲーム」

日時：令和8年12月6日（日）

10：00-14：00（予定）

場所：維新みらいふスタジアム

*啓発活動してレノファを応援しよう！

<宇部・小野田地区>

■「第17回SOS健康フェスタ」

日時：令和8年11月15日（日）

9：00-14：00（予定）

場所：厚狭地区複合施設



<周南・下松地区>

■「ぶち元気がいいね！フェスタ」

日時：令和8年10月12日（月）（予定）

8：30-14：30（予定）

場所：周南市津田恒美メモリアルスタジアム

■「令和8年度下松市福祉健康まつり」

日時：令和8年11月8日（日）

8：30-14：30（予定）

場所：下松タウンセンター中央広場及び
スターピアくだまつロビー



○申し込みフォーム：<https://forms.gle/XnwRbztBeTqWGQbJ8>

問い合わせ

上岡 純 山口リハビリテーション病院 リハビリセンター
TEL：083-921-1616 E-mail：ueoka.jun.0827@gmail.com

次世代コネクト委員会

＼15年目以下のあなたに朗報！／

『もっとこうだったらいいな！』を形に。
次世代OTのリアルな声を大募集！



たった約5分のアンケートに意見を入れるだけで、...↓

① アンケートから次世代コネクト委員が
意見を見つける



⇒ 県士会に反映するように働きかける

② 集められた意見が委員会で検討される



③ ⇒ 新たな企画やアイデアが誕生する



④ ⇒ 楽しい山口県士会になる



⇒ (会員数アップ♪)

今すぐスマホでアクセス！
回答はたったの5分



回答期限は
9/30までですが、
今すぐ



結果は集計後に『それっちゃやまぐち』にて
報告予定です。お楽しみに。



次世代コネクト委員会
山口県作業療法士会

事務局より

着文書

(R8.7.8～R8.8.5)

<他県士会ニュース>

広島県 会報 266 号

東京都 ニュースNo229

秋田県 ニュース vol.43-1

福岡県 会報 第 165 号

岡山県 ニュースNo146

山梨県 ニュースNo121

長野県 会報 No245

<冊子>

山口県病院協会 会報誌 No92

広島県作業療法士会 学術活動記録集

東京都作業療法士会 東京作業療法第 15 巻

施設情報

<新規施設>

(山口地区)

子ども発達支援 てだのふあ・てだのふあ 2

〒747-0834 山口県防府市田島 527-2

TEL:0835-28-9421

<不在籍施設>

(山口地区)

特定非営利活動法人 すもーるすてっぷ

財務

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が 6 月末までです。

現在は使用できませんので、会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して至急振込をお願いします。

郵便局からお振込の方は指定の振込用紙に金額 8,000 円と記入し振り込んでください。

- ・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管しておいてください。
- ・郵便局に振込用紙がありますので、会員氏名・O T 協会会員番号を記入し、年会費(¥8,000)を下記まで振り込んでください。
- ・間違えて、8,100 円の納付をされた場合は、超過分返金いたしませんので、ご了承ください。

【会費振込先】

郵便振替口座 記号番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

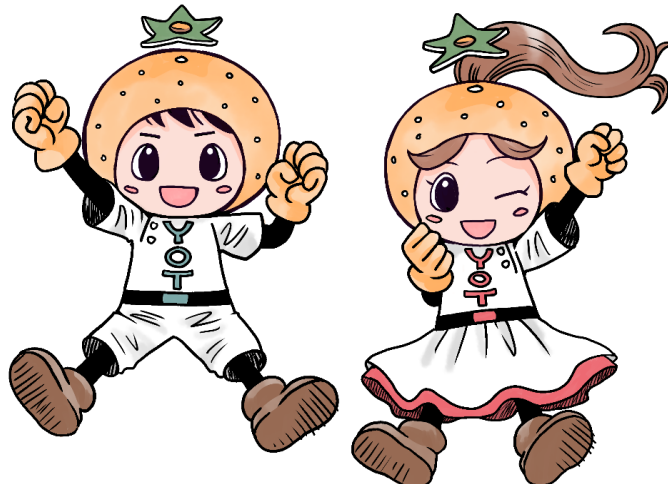
ゆうちょ銀行 一五九支店 当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします(県士会のホームページからも変更出来ます)。



話のネタの
豆知識！

しっちょる？



秋は食べ物がおいしくなる季節。そして新発売の商品も沢山出てくる季節。特に間食は至福のひとつかと思います。今回は、食べても罪悪感が少なく、疲労回復や集中力アップにつながる間食をご紹介します。

① ナッツ類（アーモンド・クルミ・カシューナッツ など）

- ・ビタミン E やオメガ 3 脂肪酸が豊富で、疲労回復や脳の働きをサポート。
- ・よく噛むことで満腹感も得られる。
- ◎塩分控えめ・素焼きタイプを選ぶのがポイント。



② ドライフルーツ（レーズン・イチジク・デーツ など）

- ・自然な甘みで血糖値を安定させやすい。・食物繊維も多く、腸内環境にも◎。
- ◎ 食べすぎるとカロリーオーバーになるので“ひとつかみ”を目安に。



③ チョコレート（高カカオ）

- ・カカオポリフェノールでリラックス効果&集中力アップ。
- ・甘すぎない 70%以上のカカオチョコを少量。高カカオチョコレートは 1 日あたり 30g を超えない程度に毎日少しずつ、こまめに食べることが大切。

④ フルーツ類（りんご・梨・みかんなど）

- ・秋の旬フルーツはビタミン C や水分補給にぴったり。
- ・りんごは食物繊維が豊富で、胃腸の調子を整えてくれる。



⑤ ヨーグルト+はちみつ

- ・腸内環境を整え、免疫力アップにもつながる。
- ・甘みが欲しいときは砂糖ではなく、はちみつを少量かけて。

間食のおすすめは不足しがちな栄養素を補えるものを取り入れること！

その理由は、間食を取り入れることで気持ちも身体もリフレッシュできる。また、食事の間隔が空かないようにする役割もあります。

間食は、

- ・タンパク質や食物繊維などが含まれている
- ・食事で足りない栄養を補えるもの

を選びましょう。200kcal 以下で低糖質・低脂質のものを選ぶのがおすすめです。

間食を上手に取り入れながら体調を整え、仕事の効率 UP、気持ちも UP、体も UP して頑張っていきましょう！



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第 2 日曜日としております。（変更の場合あり）

次回 10 月号（No. 369）は令和 8 年 9 月 13 日が締め切りで、発行日は令和 8 年 9 月 1 日頃です。記事掲載希望の方は下記 E-MAIL アドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

（書式は Word、フォントは明朝 10. 5P 英数字は半角でお願いします。）

* 編集の都合上、レイアウト等一部変更させていただくことがあります。

ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

＜県士会ニュース編集委員会＞ 編集委員長：YIC リハビリテーション大学校 石丸 拓也

（TEL）0836-45-1000 （FAX）0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE 公式アカウント



山口県作業療法士会
公式 Instagram



それっっちゃデジタル版

【編集後記】

子ども二人と何年かぶりに仙崎の遊覧船に乗船。
前回は外の景色にほとんど興味がなかった二人。今回は外をずっと見て、山に名前を付けたり、波のしぶきに興奮したり。
子どもの成長を感じました。



文責：吉長

 一般社団法人 山口県作業療法士会
それっっちゃ Yamaguchi

月 1 回発行

□ 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会

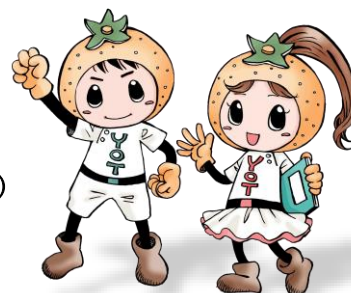
□ 編集担当：石丸 拓也（専門学校 YIC リハビリテーション大学校）

山本 隆次（医療法人 愛の会 光風園病院）

吉長 卓真（医療法人社団 宇部中央病院）

鍵本 州英（介護老人保健施設 寿光園）

□ 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753 - 0851 山口県山口市黒川 2572 - 1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(TEL/FAX : 083-920-0171 E-mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>

